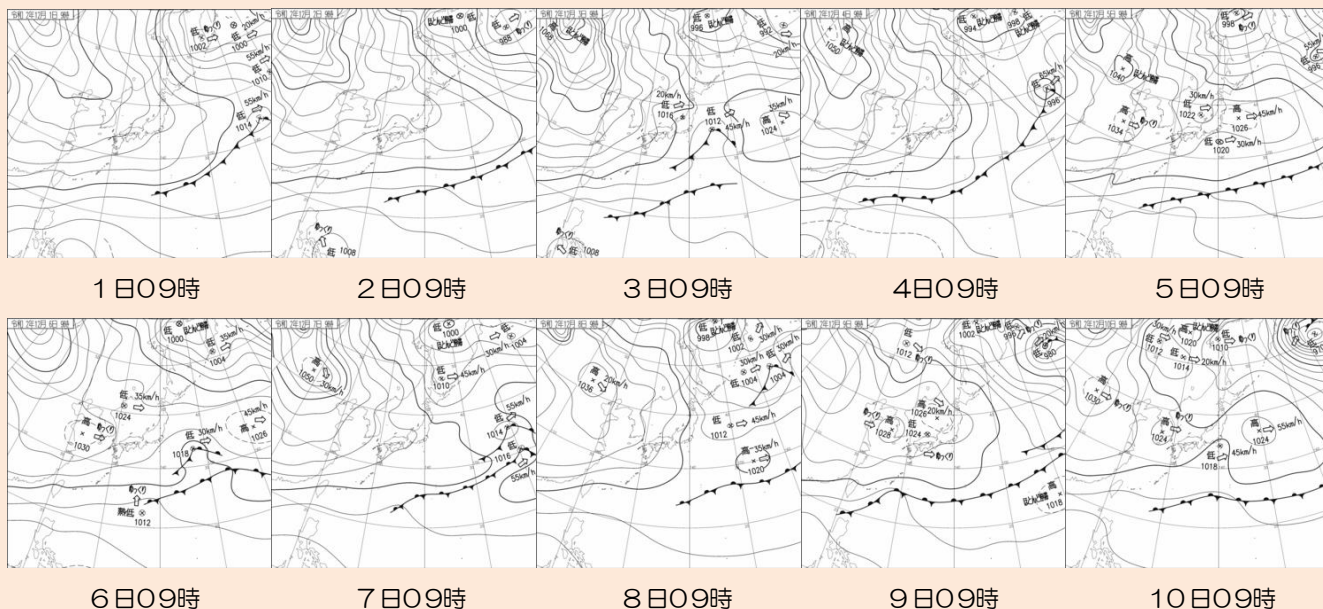


2021年1月8日 青森地方気象台発行

【12月上旬の気象経過】 観測値は4ページからの図表資料をご参照ください。

〈気象概況〉 この期間は低気圧や気圧の谷が周期的に日本付近を通過し、通過後は冬型の気圧配置になった。天気は周期的に変わった。

〈日々の気圧配置〉

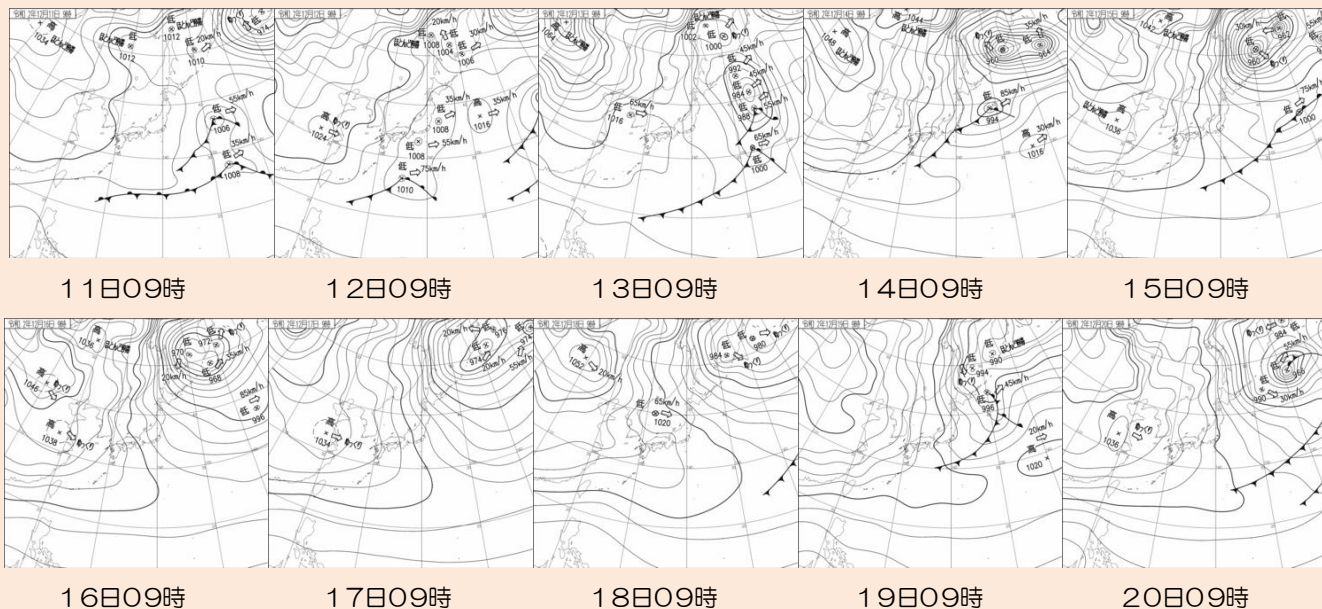


- 1日： 北日本は冬型の気圧配置が続く。
- 2日： 気圧の谷が日本海を北東へ進む。
- 3日： 気圧の谷が東北地方を通過し、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 4日： 高気圧が日本海を東へ移動し、冬型の気圧配置が緩む。
- 5日： 高気圧が日本の東へ移動する。一方、低気圧が日本海を東へ進む。
- 6日： 低気圧が日本海を東へ進む。
- 7日： 北日本は気圧の谷となる。
- 8日： 日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 9日： 高気圧が日本海を東へ移動し、北日本は高気圧に覆われる。
- 10日： 北日本は冬型の気圧配置が続く。

【12月中旬の気象経過】

〈気象概況〉この期間は大陸から寒気が南下し強い冬型の気圧配置が続いた。雪の日が続き大雪となった。また、最高気温が0℃未満の真冬日となる所が多かった。

〈日々の気圧配置〉

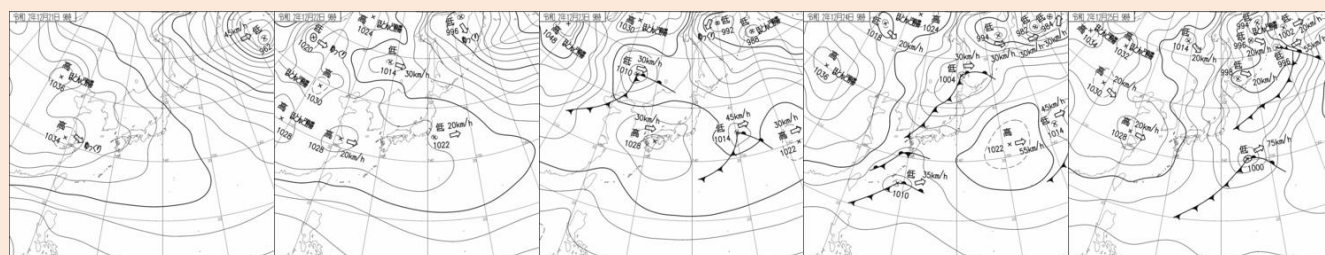


- 11日：日本付近は気圧の谷となる。
- 12日：気圧の谷が東北地方を通過する。
- 13日：北日本は冬型の気圧配置が続く。また、低気圧が日本海を東へ進む。
- 14日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 15日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 16日：引き続き日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 17日：引き続き日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 18日：低気圧が日本海から東北地方に進む。
- 19日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 20日：引き続き日本付近は冬型の気圧配置となる。

【12月下旬の気象経過】

〈気象概況〉この期間は低気圧や気圧の谷が通過し冬型の気圧配置になることが多かった。県内は三八地方も含めて雪の降る日が多かった。期間の終わり頃に大陸から強い寒気が南下し大雪となった所もあった。

〈日々の気圧配置〉



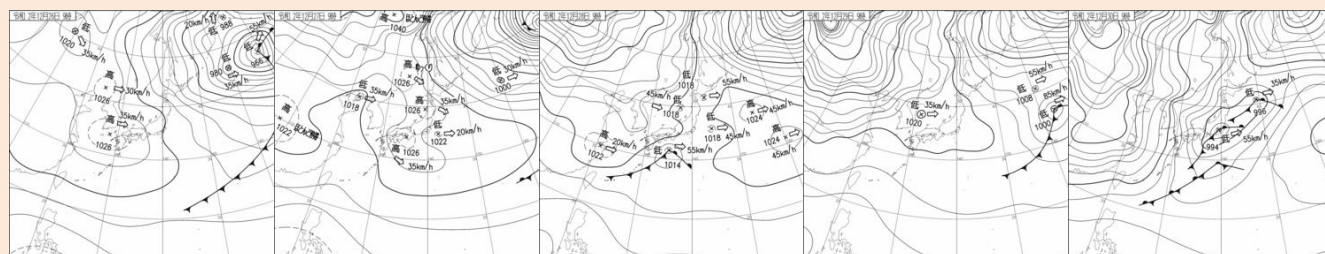
21日09時

22日09時

23日09時

24日09時

25日09時



26日09時

27日09時

28日09時

29日09時

30日09時

21日：日本付近は冬型の気圧配置となる。

22日：日本海は気圧の谷となる。

23日：日本付近は高気圧に覆われる。一方、低気圧が中国東北区を東へ進む。

24日：寒冷前線が北日本を通過する。

25日：日本付近は冬型の気圧配置となる。

26日：引き続き北日本は冬型の気圧配置となる。

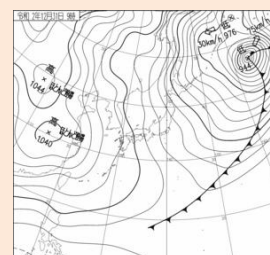
27日：高気圧が日本海から日本の東に移動する。

28日：気圧の谷が北日本を通過する。

29日：低気圧が日本海を東へ進む。

30日：低気圧が発達しながら日本のはるか東に進み、日本付近は冬型の気圧配置となる。

31日：日本付近は強い冬型の気圧配置となる。

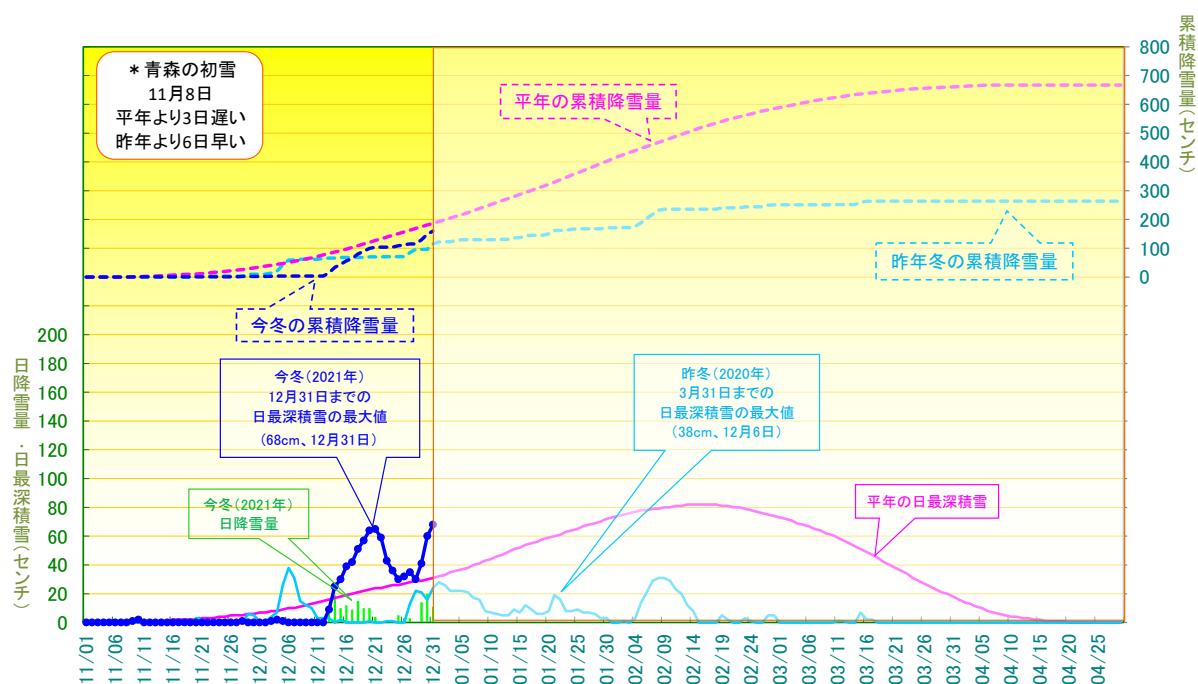


31日09時

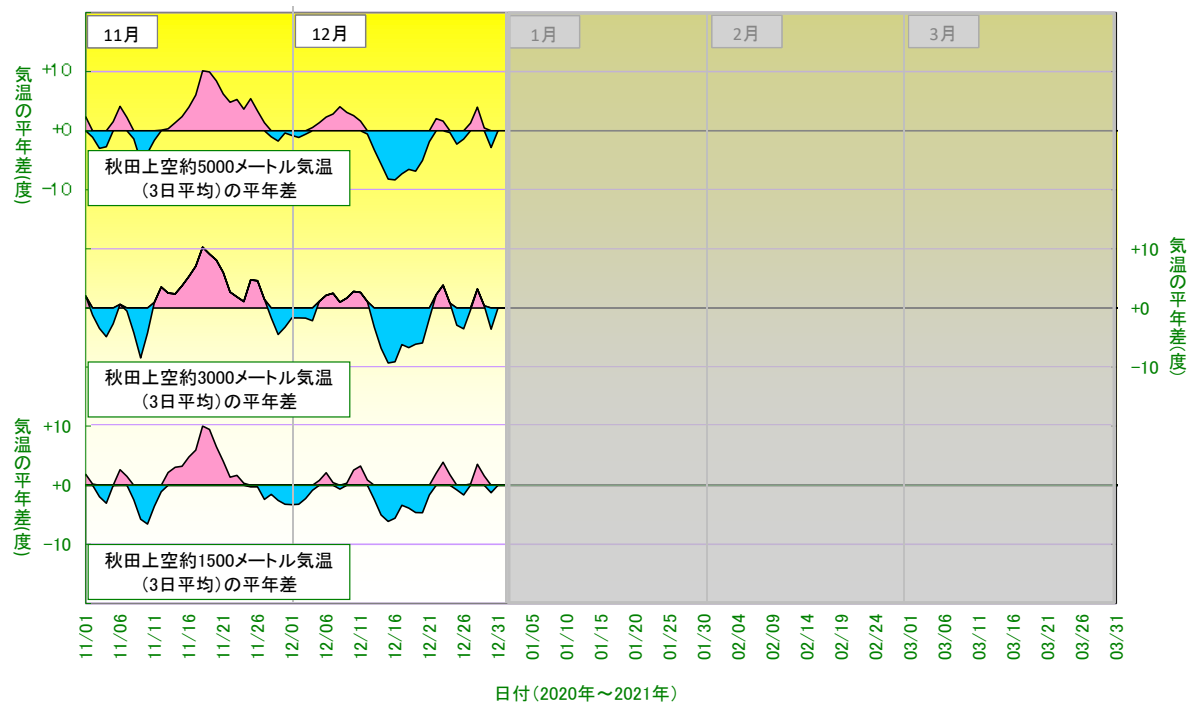
【2020年11月1日～2020年12月31日までの雪の経過（青森）】

青森の雪データ

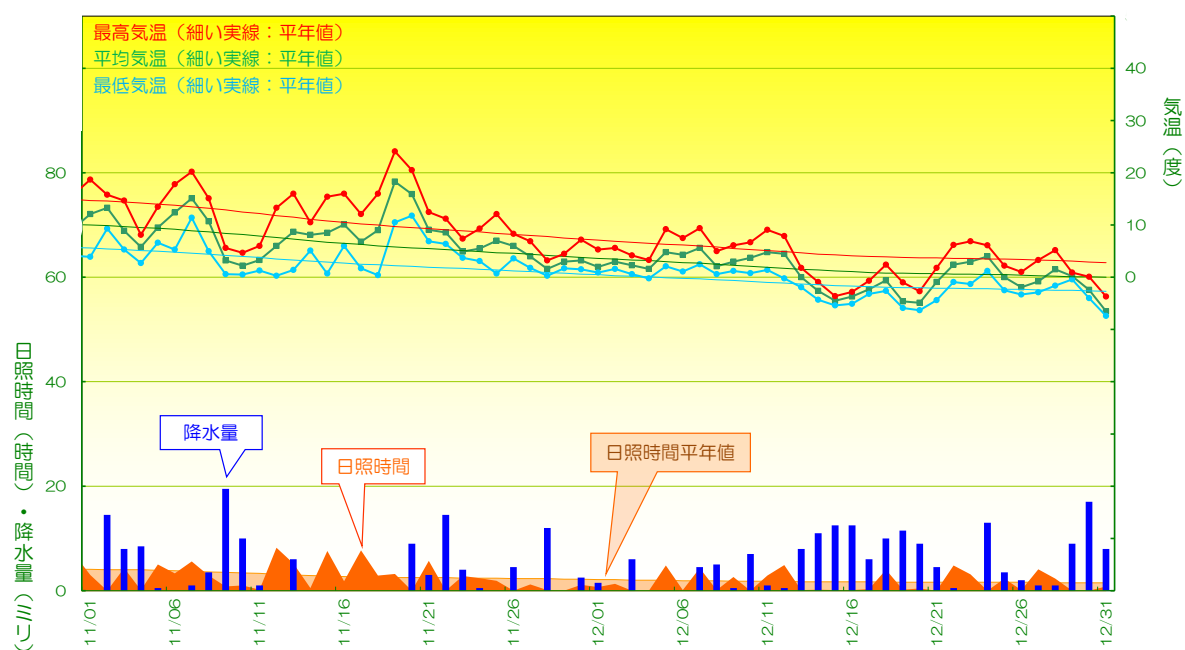
累積降雪量	今冬	160cm	（平年比 86%）	平年値	187cm	昨年	115cm
-------	----	-------	-----------	-----	-------	----	-------



【上空の寒気の経過（秋田）】



【ここ2ヶ月間の気象経過〔青森〕】



【気象官署および特別地域気象観測所の雪の集計表 (2020年12月)】

	降雪の深さ月合計			月最深積雪		
	月合計 (cm)	平年比 (%)	階級	月最深積雪 (cm)	平年値 (cm)	階級
青森	158	103	平年並	68	51	多い
八戸	52	130	多い	27	9	かなり多い
深浦	80	119	多い	37	20	多い
むつ	51	56	少ない	18	24	平年並

【気象官署および特別地域気象観測所の気候表（2020年12月）】

青森地方気象台

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	3.2	+0.2	平年並	24.5	54	少ない	13.9	70	少ない
中旬	-1.4	-2.3	低い	82.0	165	かなり多い	13.2	84	少ない
下旬	-0.1	-0.6	低い	59.5	106	多い	17.5	102	平年並
月	0.6	-0.9	低い	166.0	110	多い	44.6	84	少ない

八戸特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	3.3	0.0	平年並	3.0	18	少ない	36.5	90	少ない
中旬	-1.7	-3.0	かなり低い	4.0	31	少ない	45.5	112	多い
下旬	0.2	-0.6	低い	33.5	170	多い	53.3	123	かなり多い
月	0.6	-1.2	低い	40.5	82	平年並	135.3	109	平年並

深浦特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	3.9	-0.1	平年並	30.0	64	少ない	8.5	72	少ない
中旬	-0.3	-2.3	低い	42.5	106	平年並	10.3	116	多い
下旬	1.2	-0.4	平年並	51.5	112	平年並	10.0	93	平年並
月	1.6	-0.9	低い	124.0	93	平年並	28.8	91	平年並

むつ特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	3.0	+0.3	平年並	7.5	23	かなり少ない	19.7	78	平年並
中旬	-1.7	-2.5	低い	16.5	50	少ない	30.7	142	かなり多い
下旬	-0.2	-0.6	低い	36.0	97	平年並	15.9	65	かなり少ない
月	0.4	-0.9	低い	60.0	58	かなり少ない	66.3	93	平年並

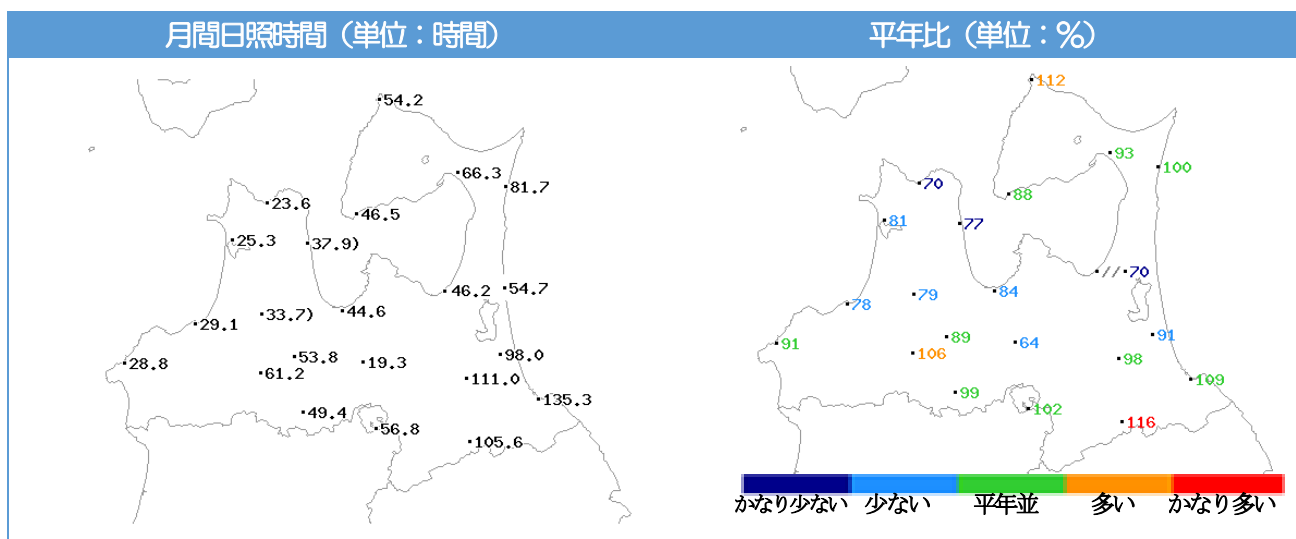
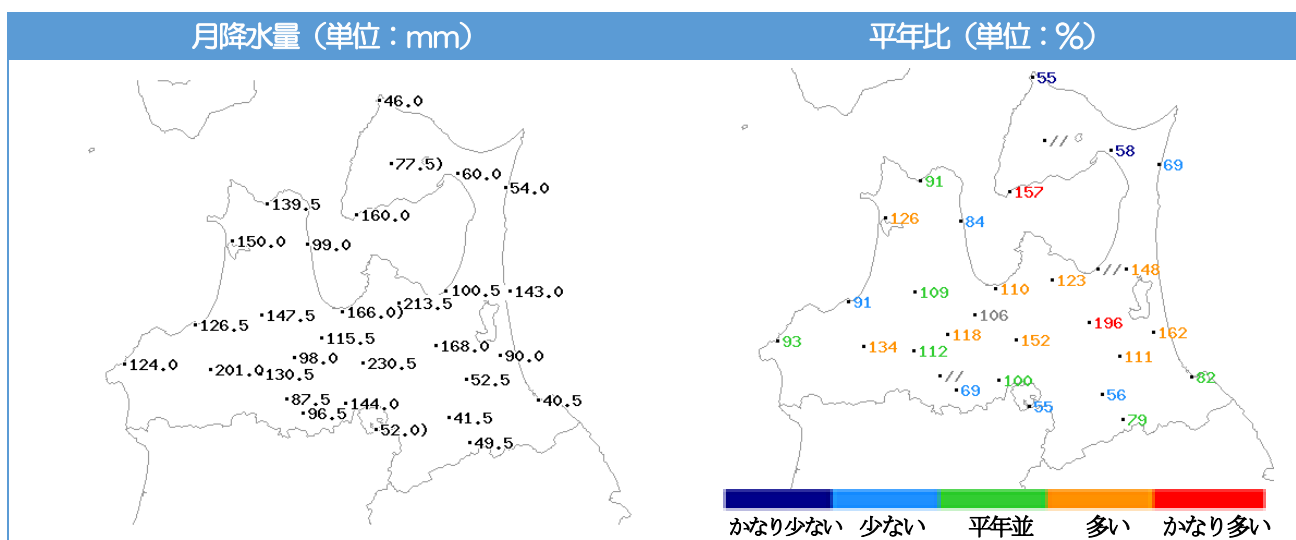
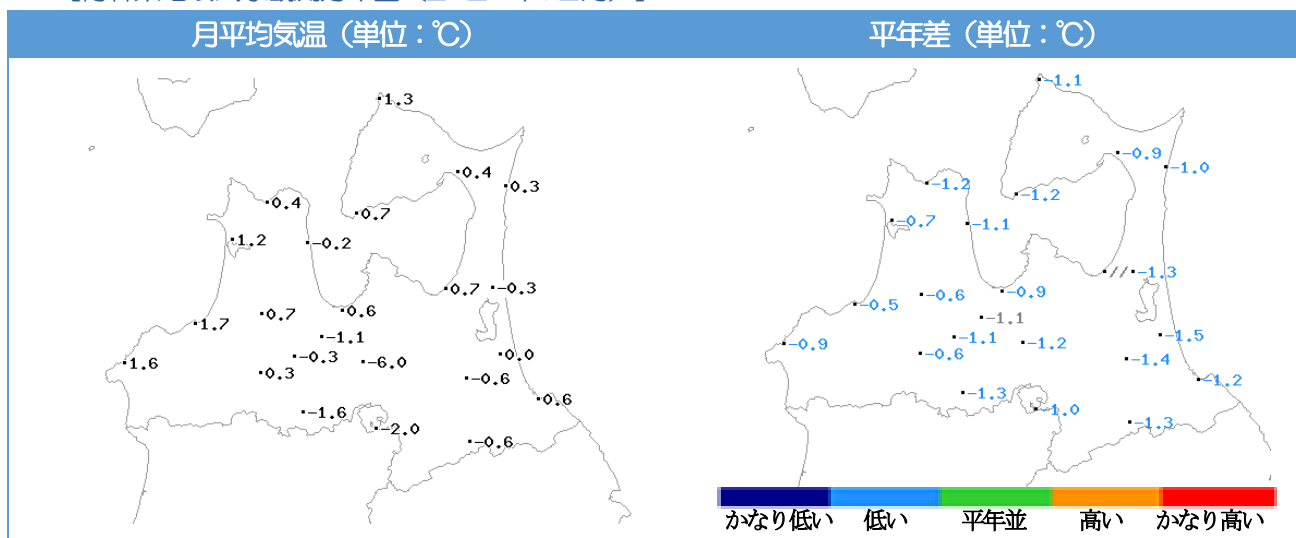
)：準正常値]：資料不足値 #：審議値 ×：欠測

※資料不足値、審議値、欠測時は、平年差（比）および階級区分を求めない。

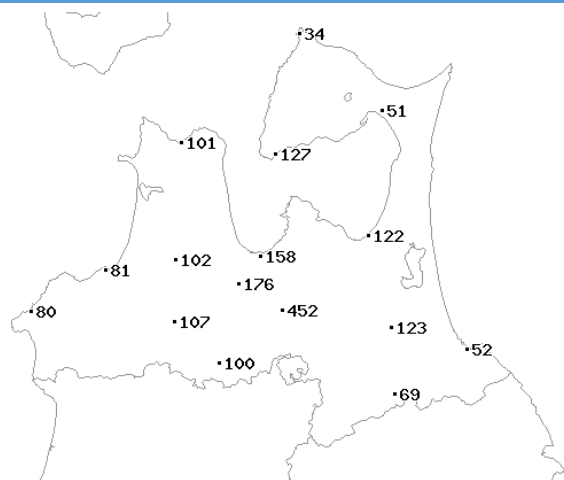
【気象官署および特別地域気象観測所の極値・順位更新（2020年12月）】 3位まで掲載

要素	地点名	順位	観測値（観測日）	これまでの極値（西暦年）
日最小相対湿度	むつ	3	33%（7日）	29%（1978年）
月降水量の少ない方から	むつ	2	60.0mm	50.5mm（1995年）
降雪の深さの月合計	八戸	3	52cm	65cm（1991年）

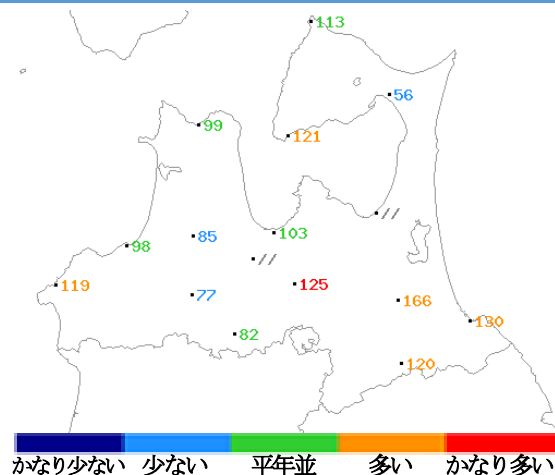
【青森県地域気象観測分布図（2020年12月）】



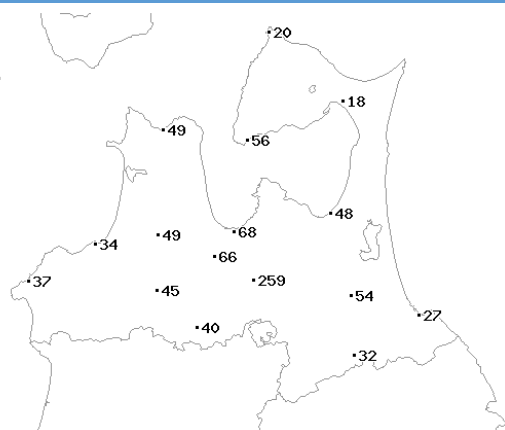
降雪の深さ月合計 (単位: cm)



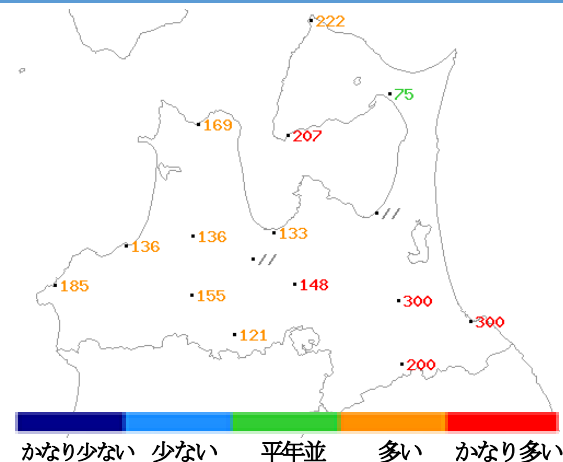
平年比 (単位: %)



月最深積雪 (単位: cm)



平年比 (単位: %)



※斜線は平年値無し (統計期間8年未満)。灰色字は階級区分無し (統計期間10年未満)。

★平年値は1981年～2010年の30年間の平均値。

★階級は、平年値作成期間30年間の観測値のうち、上位1/3相当を「高い (多い)」、中位1/3相当を「平年並」、下位1/3相当を「低い (少ない)」と表現します。さらに、上位1/10相当と下位1/10相当は「かなり高い (多い)」、「かなり低い (少ない)」と表現します。

★日別値等、更に詳しいデータを必要とされる場合は、

気象庁・気象統計情報 (<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>) をご覧下さい。

★気象官署の観測値は、統計方法の違いにより、地域気象観測値と異なることがあります。

★データに付加する記号の意味

値) : 準正常値、統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満たす値。

値] : 資料不足値、統計値を求める対象となる資料が許容する資料数に満たない値。

× : 資料なし

// : 平年値なし



国土交通省

国土交通省 気象庁 青森地方気象台
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
電話017-741-7411

気象庁ホームページ: <https://www.jma.go.jp>

青森地方気象台ホームページ: <https://www.jma-net.go.jp/aomori/>



気象庁